

# 研究授業

## 全国学校体育研究大会に向けて

5月末より、体育の校内研究授業を始めました。各学年部の先生たちで、また全教職員で授業を参観、その後協議会を重ねて、「互いに認め合い、運動の楽しさとできる喜びを実感できる体育」の研究主題に迫れるように取り組んでいます。

★5/26(金)：3B「体づくり」〈辻学級〉

【多様な動きをつくる運動】の中の「用具を操作する運動」をグループに分かれて、それぞれの運動のコツをつかむ授業でした。『ぴよんぴよんレース』『ペアでリングトス』『ドラゴンボール』『チームデジャンプ』楽しそうに歓声を上げながら、みんなで協力して活動しました。お互いにコツを教え合ったり、声を掛け合ったり……。学習規律もあり、しっかり学びました。

★6/14(水)：4A「ポートボール」〈鉾立学級〉

『コートのおいているところでパスをもらおう』というめあてをもって、グループで考えたり作戦を立てたりしながら楽しく運動できました。夢中になってボールにかたまってしまったとき、「こっち！」や「〇〇ちゃん」「前に」のような声を掛け合って、パスを通す工夫も見られました。コートいっぱい走り回って、運動量も充分でした。

★6/26(月)：

6A「バスケットボール」〈東岡学級〉

『ペイントエリアでパスをもらおう』というめあてに迫るために、ドリブルなしのパスをつなぐゲームにチャレンジしました。「味方がボールを持ったら素早く相手から離れること」「味方がボールを持ったら、ペイントエリアに走り込むこと」のポイントを確認しながら、ゲームに出ている子、観戦している子からたくさんの指示の声、アドバイスが飛び交う授業の雰囲気、先生方は感心していました。振り返りの時間には、友達の「きらり」光ったプレイを賞賛する姿も好感が持たれました。

※11月10日の本番に向けて、更に学び合いを深めていきましょう！！



授業後の研究協議会。先生もグループに分かれ、ゴールを見据えた課題の設定、アドバイスや声を掛け合う子どもたちの学び合う姿について意見を交流しました。

